

横浜・リヨン
姉妹都市提携
60周年

【横浜とリヨンの姉妹都市提携 60周年を記念するメインビジュアル】

ヨコハマの国際事業の
主な動きをお届けする

YOKOHAMA
INTERNATIONAL
DIGEST

平成 31 年 3 月 27 日
【発行】横浜市国際局政策総務課
企画担当 045-671-4710
ki-somu@city.yokohama.jp

横浜市とフランス・リヨン市姉妹
都市提携 60 周年記念 2019

2019 年は、横浜とリヨン(フランス)の姉妹都市提携 60 周年の記念となる年です。

横浜市とフランス・リヨン市が姉妹都市となったのは、1959 年。元々リヨンは、ヨーロッパにおけるシルクロードの最終地点として古くから絹織物産業が発展していました。しかし、19 世紀に発生したカイコの病気がヨーロッパ全体に広まり、絹の入手が困難となりました。その危機を救ったのが、横浜港から輸出された日本の生糸。絹がとりもつ縁によって両市は友好関係を築いていき、姉妹都市として結ばれたのでした。当時の新聞記事は、横浜とリヨンの姉妹都市提携を「おカイコさんのとりもち」という見出しで報じました。以降、両市の間では、友好関係が築かれています。

60 周年をお祝いするメインビジュアルが決定しました。シルクの縁をテーマに、お祝い事として水引がワンポイントとしてあしらわれています！

第 23 回シティネットジャパンフォーラムが開催されました

シティネットが取り組む国際協力事業について紹介する第 23 回シ

ティネットジャパンフォーラムが、2 月 6 日に横浜国際協力センターにて開催されました。



今回のフォーラムのテーマは防災分野における国際協力であり、横浜市とイロイロ市(フィリピン)で平成 24~29 年まで取り組んできたコミュニティ防災推進事業や、マカティ市(フィリピン)における防災アカデミー設立プロジェクト、ネパールでの防災の取組について報告いただきました。

モザンビークの土地・環境・農村開発大臣が本市施設を視察し、副市長と面会しました

モザンビーク共和国のセルソ・イスマエル・コレイア土地・環境・農村開発大臣が 2 月 25 日から 28 日にかけて来日し、26 日に横浜市を訪問しました。

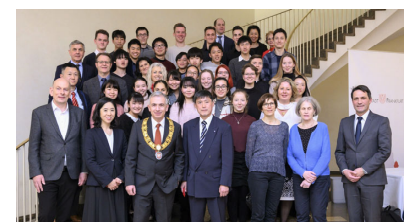


コレイア大臣は資源循環局の鶴見工場と鶴見資源化センターを視察した後、小林副市長と面会しました。

横浜市立桜丘高校の生徒が、フランクフルトに留学しました

横浜市立桜丘高校は、横浜のパートナー都市・フランクフルト(ドイツ)にあるシューレ・アム・リード校と、2017 年 11 月に姉妹校提携を行いました。

この提携に基づき、2018 年の秋に、シューレ・アム・リード校から留学生第 1 号となる生徒が横浜を訪問し、桜丘高校の生徒と交流しました。



今年の 2 月には、桜丘高校の生徒 15 名と教員 2 名が、シューレ・アム・リード校を初訪問。桜丘高校の生徒は、この留学に先駆けて、ドイツ概要・ドイツ語などの学習に励むなど、異文化コミュニケーションに積極的に取り組んできました。